

1. 件名：運転期間に関する制度についての情報交換
2. 日時：令和4年12月2日（金）11時30分～12時00分
3. 場所：原子力規制庁8階会議室
4. 出席者：  
原子力規制庁  
原子力規制部原子力規制企画課  
金城課長、西崎企画官、中崎課長補佐、照井課長補佐、伊藤係長  
経済産業省資源エネルギー庁  
電力・ガス事業部原子力政策課  
皆川原子力基盤室長
5. 要旨：
  - 資源エネルギー庁より、11月28日に開催された総合資源エネルギー調査会電力・ガス事業分科会原子力小委員会（以下「小委員会」という。）の状況について説明があった。
  - 具体的には、今回の小委員会の場で、
    - ・ 案1（現状維持）、案2（上限無し）、案3（一定の上限＋追加延長の余地勘案）の3案について説明を行ったこと（資料3の64頁）、
    - ・ 現時点で、案3を一つのベースとしつつ、これまでの小委員会における指摘を踏まえ修正を施した案を基本として検討を進めてはどうかと説明するとともに（資料3の65頁）、今後の原子力政策の方向性と実現に向けたアクションプラン（案）について説明を行ったこと（資料5の5頁）、
    - ・ 他方、今回の小委員会では取りまとまるまでには至っていないこと、
    - ・ 次回の小委員会の日程は未定であること、との説明があった。
  - 原子力規制庁は、これらの説明を聞き置いて面談を終了した。
6. 資料：  
第34回小委員会で配布された以下の資料
  - ・ 「資料3 原子力政策に関する今後の検討事項について」
  - ・ 「資料4 原子力政策の基本原則と政策の方向性・アクションプラン（案）」
  - ・ 「資料5 今後の原子力政策の方向性と実現に向けたアクションプラン（案）」